

まちなかPRESS

2013.6.24
vol. 1

④まちなかPRESS 発行 編集 / 株式会社夢現 〒471-0027 豊田市喜多町3-19
TEL.0565-31-6977 FAX.0565-31-6982 mail : tvt-toyota@mugen-net.jp

3つのチャンネルから
情報発信



テレビとよた
<http://tvt-toyota.com>

夢現屋

まちなかPRESS 毎月下旬発行
夢現屋ココです

検索

マップ

この人だあれ?

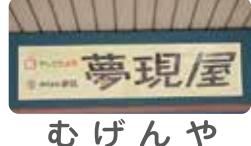
まちなかで見かける若き時代の「あの人」です。
さあ、誰でしょう?



ヒント 拳母まつりの御輿渡御で
「天狗」の役をいただきました。
拳母まつり伝統の装束です。

答はP3に!

活用してください夢現屋

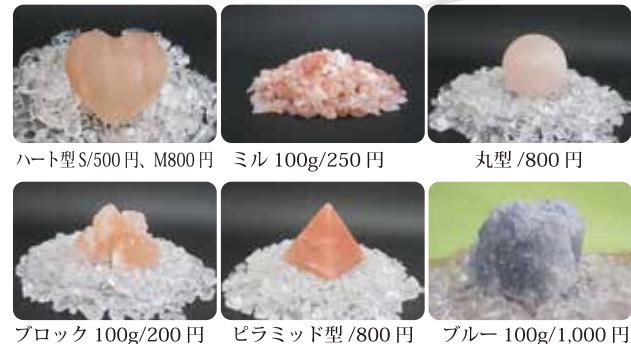


豊田駅前通り 三重銀行さん隣 / お問い合わせは 31-6977 本紙「まちなかPRESS」常備!

人気上昇中!
きれい!神秘的!
ヒマラヤ産岩塩

夢現屋で発売中!

いやしと健康に、インテリアに。
ヒマラヤ産岩塩が人気を集めています!



ハート型 S/500円、M800円 ミル 100g/250円 丸型 /800円
ブロック 100g/200円 ピラミッド型 /800円 ブルー 100g/1,000円

初めて日本語を聞いた時「水
が流れるような美しい言葉」に
引き込まれ 日本語を勉強。
日本人女性との結婚を機に、夢
に見た日本へ。北京時代、四つ
星ホテルで日本人向け土産店の
店長を務めた経験を強みに、
ホーリー・ヨタキャッスルに就
職し、現在は中華料理「桃園」
で店長に次ぐ責任者として来客
をもてなします。

当初は、日本語の細かい意味
が分からず、自分の意見が通
じないなど、異国でぶつかる歴史、
文化・言葉の壁に挫折しそうに
なりました。しかし絶対にあき
らめないと心を強く持ち、郷に
入らば郷に従うのならいで、「我
を殺す」ことを悟ります。「日本
の人は皆さんは本当に優しいです」。



休憩時間は料理知識の吸
収の時間。桃園のイベント
時にはチャイナ服姿で回
る任をこなす

だから、ここまで引き上げてくれ
てもらえる。日本人の仲間をつくり、
敬意を払いながら関わることで守
ってもらいます。日本的人は皆さん本当に
に優しいです。

恩返しがしたいと思っています。そ
のため中国語の翻訳を手伝うな
どできることを続けています。

奥深さを知ると、中国料理は
さらにおいしくなるんです。

錢さんのホールサービスの
極意は、料理名の由来などメ
ニューの裏側の知識を伝えるこ
と。「ホールサービスはコックの
手の延長線。少し言葉を添える
と、おいしいものがもつとおい
しくなる。何をどう伝えるか。

キラッと! インタビュー

豊田のまちなかでキラッと輝く
「この人!」の素顔を紹介します。



ホテルトヨタキャッスル「桃園」ホール担当

錢衛東さん
(せん・えいとう)

中国・北京出身、結婚を機に1999年來日。
流暢な日本語と豊富な料理知識、さわやかな
笑顔の対応で多くのファンを持つ。

どんぐりの湯で
露天風呂につかって
わっぱ飯!

稻武と言えば、「どんぐりの里
湯」。平成二十三年のリニューアルで露天風呂がぐるんと広
くなり、浴場は一階と二階の二通り。一階は十種の花のお風呂、二階は森をテーマに八種の浴槽があり、週代わりで男女入れ替えです。

お食事処「どんぐり亭」では、看板料理のわっぱ飯ほか、地元の新鮮な野菜、お米(ミニアサヒ)を使ったバラエティに富んだお料理が味わえます。

地元特産物がズラッと並ぶどんどん横町で今人気なのが、ミニアサヒを使った米粉パンです。モチモチの食感と焼きたての香ばしさから、いつも行列ができるそうです。野菜はどれも取れたてで新鮮。手作りジャムや手作り味噌など山の幸が満載です。

園の料理は、手前味噌だけではなくお客様は、穏やかでみんないい人。だから、ここまで引き上げてくれて広めたいですね。地元豊田のお客様は、手前味噌だけではなくこれまでの間に引き上げてくれた会社支えてくれた人たちに恩返しがしたいと思っています。そのため中国語の翻訳を手伝うなどできることを続けています。

現在は11時30分から14時のランチタイムと、夜の予約宴会のみの営業ですが、近日バータイムをオープンの予定です。

「お料理はもちろん、器、インテリア、ホールサービスまで総てを含めた雰囲気を大切にしています」と語る以和登さん。一つひとつ素材の味を大切に仕上げる料理、また久与さんがお母様から教わったという野菜飾り細工の煮物もあり、何一つ手抜きのない逸品ぞろいです。

山んなかPRESS

料理研究家の和ディエスト
レストラン「かゞ庵」

今年二月、「どんぐりの里いなぶ」の道向かいにレストラン「かゞ庵」オープンしました。

料理研究家の片桐久与さん・以和登さん親子が、季節感を大切に、和ディエストのオリジナルメニューを提供。珍しい食材を仕入れるため、住まいを名古屋に置き、毎日、稻武まで通勤されています。

Baby's Best YAMADAYA
山田屋

豊田市錦町1-91 TEL 0565-34-1414

プレゼント
あたる!
豊田知っとこ検定

Q1 豊田市美術館入口に残る拳母藩のお城の名前は?
①桜城 ②拳母城 ③七州城

Q2 教科書にも掲載される長興寺に残る掛け軸の有名武将は誰?
①織田信長 ②豊臣秀吉 ③徳川家康

Q3 名鉄豊田市駅ビル、昔の愛称は?
①拳母ビル ②トヨビル ③コモビル

Present
全問正解の方に
オリジナルデザインの
自分名刺100枚フルカラー

**3名様に
プレゼント!**

◎応募方法は裏面をご覧ください。



ふきぬけのロビーが気持ちいい
どんぐりの湯



のぞいてみたい衝動にかられる「かゞ庵」の外観と、ランチ準備中の以和登さん

【かゞ庵】豊田市桑原町上中村355-4
TEL82-3556 / 不定期

Technical Shop Shirakaba

TECHNICAL SHOP SHIRAKABA

TECHNICAL SHOP SHIRAKABA

カクレ 倉敷

白 樟

本店・豊田市駅前 (0565)32-0338

中日新聞 平岩新聞店

豊田市昭和町4-14 TEL 0565-33-3781

『まちなかPRESS』創刊おめでとうございます。
情報発信のもう一つのチャンネルとして
アナログ世代を中心にご活用・ご愛読ください。

<http://hotweb.chunichi.co.jp/>
中日ほっと 検索
0120-45-4010

<http://chuplus.jp/>
中日新聞プラス 検索
0120-66-4411

行つきました
New Shop!

暮らす土地の旬のものを食べるのがいい!

豊田の農・畜産品の豊かさがわかる!



建物も、扱っているものも豊田産です

豊田の特産品販売コーナー

「地産地消ハウスホガラカ」がオープンしました。地元産の農・畜産物を使ったメニューを提供するレストラン・カフェです。

暮らす土地の旬のものを食べる」とする「マクロビオティクス」の考え方でメニューが考案されており、種類豊富な穀物や野菜、三州豚等を使った料理で、モーニングとランチタイムをもてなします。

モーニングには、おむすび、黒糖パンケーキ等をチョイス。フリードリンクがついて五百円。またランチには「豊田の野菜カレー」「自然薯豆腐」、「三州豚の豚カツ定食」、「三州豚の豚カツ定食」などがついて780~1575円です。



三州豚の豚カツ定食は、豚肉の柔らかさに箸が進む

「ホガラカ」をもっと知るひと口メモ。

1 若草町の「ティア 佳織の店」、T-FACEの「穂がらか」を経営する、スーパー やまのぶ系の(有)ナクアが運営。

3 通常営業は17時までだけど、10人以上で予約すれば夜も営業。ちょっとした集まりに活用できそう!

2 期間限定(あと8年)の施設なので、移築しやすく、解体時に廃材が極力出ないよう造られている。

4 加茂病院跡地の「とよたエコフルタウン」内にあり、敷地内のバビリオンなども併せて楽しめる。

豊田市元城町3-11(エコフルタウン内)
休月曜定休(祝日は営業)
タイムは11時~14時、ランチは14時から16時0分まで
エコフルタウン敷地内
63-5880 開7時30分~17時(モーニングは11時まで)
63-5880 開7時30分~17時(モーニングは11時まで)
63-5651
63-5651
P

とよたエコフルタウン内に
「地産地消ハウスホガラカ」が
オープンしました。地元産の
農・畜産物を使ったメニュー
を提供するレストラン・カフェ
です。

建物もまた「地産地消」が
コンセプトとなっており、100%が豊田市産材によるト
ラス構造です。木の肌合いを
見せたデザインで、天井も高
く、木の香やぬくもりを感じ
ながらのびと過ごせる空
間になっています。

併設の物販コーナーには、
稲武、下山、旭、足助などから
届く米や味噌、お茶、ウインナー
など約百点がぎっしり。豊田の
農・畜産業の豊かさを改めて感
じられるスペースです。

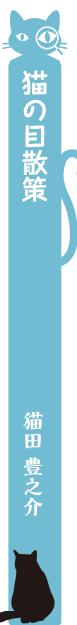
ゆるくてカワイイ フェアトレード商品のお店

市役所東庁舎を背に、飲食店が軒を連ねる東方面の道。

異次元?"と思えるお店が目

通り沿いを歩くと、ここだけ

異次元?"と思えるお店が目



「この人だあれ？」は
この人！

西町在住の

丹羽 誠さん

表紙の写真は平成6年、举母まつりで「天狗（猿田彦）」の役を扮受し、出番を待っている時のものです。「天狗」は結構大変な任務で、山車とともにまちを巡る「御輿渡御」を、一本刃の下駄で歩きます。装束をつけるとトイレも大変です。しかし、名誉ある役。私の大切な思い出です。



19年後



天狗面
かぶってます

当時の私の家の前で



豊之介さん、これ温泉じゃないですか。クリーニング屋さんから出ている蒸気なんですね。(編集部)

エツ！竹生に温泉があるんだって？

僕の名前は豊之介。最近よくすれ違う三毛猫のジョーに聞かれて驚いた。長くここにいるけど、そんな話は聞いたことがない。そういえば、ここに流れついた頃、古参のミーさんが言っていた。「举母温泉ができる噂を聞いてるぞん」。ははーん、それか。できるまで、ずいぶん長いことかかったんだな。飼い猫だった子供の頃、よく風呂に入れもらつた。あの時

の気持ちよさは今も覚えている。一度見ておかないと。【温泉、どこにある？】

ジョーが首を向けたほうに行つてみると、人間が「たきょう」と呼んでる辺りだ。あのへんは細い道が多い。でも、ジョーの言うことだけではよくわからないなあ。

ん？ シュワシュワと音がする。おお、これだ！ 気持ちはよさそうな湯！ だけど：うーん、今まで浸かるにはちょっと浅いかも。

この店 この一品

餅パイ

(昭和町・三河屋)



「和菓子と洋菓子のめぐらあい」そんな印象を持つお菓子、それが「餅パイ」。昭和町・三河屋の商品です。

パイ生地の中は、お餅にくるまれた餡。季節ごとのバリエーションが登場し、この季節は「ブルーベリー餅パイ」、少し先ながら9月には、お芋の餡を包んだ「さつま芋餅パイ」が登場します。

餅米の粒感を残した餅皮のモチリ感と、パイのサクッとした食感、季節のあしらいにバターが香る楽しいお菓子です。

往 昭和町 3-83 ☎ 32-1693 開 8:00~20:00 休月曜 Pあり

崇化館交流館に今年も 陸前高田のヒマツリ

この辺の話題

2013
夢フェスタ
9/29(日)
パザー!
小中高生の展示!
五平餅!
鮎の塩焼き!
崇化館交流館

入り口に、ひまわりの花が育っています。このひまわりは、岩手県陸前高田市に由来するものです。このひまわり本紙と連携するWEBサイト「テレビとよた」が行っている被災地支援活動のご縁で、「被災した場所に植えたヒマツリから取った種です」といつて、お礼にいただいたものです。

種の一部を受け取つてください取つた種です」といつて、お礼にいただいたものです。その種がこぼれて、芽を出したのが崇化館交流館さん。月の同館のイベント「夢フェスタ」の会場を飾りました。

その種がこぼれて、芽を出



交流館北側の道路沿いの花壇で元気に咲いています！

ねーぶるだじょ
9月
「ねーぶる」を座右に『まちなかPRESS』発刊！

本紙「まちなかPRESS」

はこの「ねーぶる」を座右

に置き、構想し発刊しました。

お店の情報など暮らしに役立つ情報はもちろん、まちなか

に暮らす人、暮らした人の息

づかいや、大切にしたい風景、これからまちなかの歩みなどを伝えていければとの思い

で制作していきます。

今後このコーナーは「ねー

ぶる」の編集長を務めた丹羽誠さんにお願い

し、丹羽さんの目で

見て、豊田のまちへの考察を執筆していく予定です。どうお楽しみに！



豊田が大好きなあなた!!
「とよたPR大使」に
なりませんか?

7/1 受付スタート! (7/25 締切)
32-4568 (豊田商工会議所)

親子で体験
フランス

7月29日(月) 10時30分~12時 《とよた市民活動センター ホール》対象は5~10歳の親子。ハワイ気分で1曲踊れるよう練習します。男の子も是非! 参加費600円/組。申し込み7月5日(金)10時~電話優先。

子口マイケの会・中西) し込みは7月5日(金)10時~電話申し込み優先。 oyacomyu@gmail.com

oyacomyu@gmail.com

どんを作り 固まる様子を研究。最後は調理してサラダうどんを作ろう。参加費1000円(予定)。申込

し込みは7月5日(金)10時~電話申し込み優先。

oyacomyu@gmail.com

親子で見る・知る・遊ぶ お出かけ情報



7月31日(水) 10時~13時
時【崇化館交流館(予定)】
対象は小学生。料金
はこの「ねーぶる」を座右
に置き、構想し発刊しました。

お店の情報など暮らしに役立つ情報はもちろん、まちなかに暮らす人、暮らした人の息づかいや、大切にしたい風景、これからまちなかの歩みなどを伝えていければとの思いで制作していきます。

今後このコーナーは「ねーぶる」の編集長を務めた丹羽誠さんにお願いし、丹羽さんの目で見て、豊田のまちへの考察を執筆していく予定です。どうお楽しみに！



飛行場があった!
発見館で企画展

7月13日(土)から近

代の産業とくらし発見館

で、企画展「われらの飛行機・挙母号」衣ヶ原飛行

場とその時代」を開催。

かつてトヨタ自動車元町工場の場所にあった衣ヶ原飛行場と、町有飛行機・挙母号について紹介。入場無料。9時~17時、月曜休館(祝日は開館)、会期は10月20日(日)まで。

33-10301

子口マイケの会・中西)

090-9125-9435(親

</

